

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	10年間（2012年9月28日～2022年9月27日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	為替ヘッジあり （毎月分配型）	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし （毎月分配型）	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	為替ヘッジあり （毎月分配型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	為替ヘッジなし （毎月分配型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）では、為替変動リスクを低減するための為替ヘッジは原則として行ないません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。また、第1計算期末には、収益の分配は行ないません。	

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド

為替ヘッジあり（毎月分配型）
為替ヘッジなし（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第31期	（決算日	2015年4月27日）
第32期	（決算日	2015年5月27日）
第33期	（決算日	2015年6月29日）
第34期	（決算日	2015年7月27日）
第35期	（決算日	2015年8月27日）
第36期	（決算日	2015年9月28日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型）」は、このたび、第36期の決算を行ないました。

ここに、第31期～第36期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/> <5741>
<5742>

★ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (毎月分配型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7期末 (2013年4月30日)	10,152	10	1.5	10,115	1.2	0.3	99.0	6,911
8期末 (2013年5月27日)	10,052	10	△ 0.9	10,001	△ 1.1	0.3	99.0	6,695
9期末 (2013年6月27日)	9,588	10	△ 4.5	9,731	△ 2.7	0.4	98.9	6,093
10期末 (2013年7月29日)	9,697	10	1.2	9,801	0.7	0.4	98.9	6,130
11期末 (2013年8月27日)	9,557	10	△ 1.3	9,714	△ 0.9	0.5	99.0	5,911
12期末 (2013年9月27日)	9,649	10	1.1	9,826	1.1	0.3	98.5	5,895
13期末 (2013年10月28日)	9,762	10	1.3	9,922	1.0	0.4	98.8	5,577
14期末 (2013年11月27日)	9,727	10	△ 0.3	9,890	△ 0.3	0.5	98.9	5,149
15期末 (2013年12月27日)	9,721	10	0.0	9,813	△ 0.8	0.4	98.5	4,441
16期末 (2014年1月27日)	9,787	10	0.8	9,937	1.3	0.5	98.6	4,274
17期末 (2014年2月27日)	9,860	10	0.8	10,007	0.7	0.6	98.6	4,026
18期末 (2014年3月27日)	9,888	10	0.4	10,007	0.0	0.5	98.4	3,895
19期末 (2014年4月28日)	9,975	10	1.0	10,074	0.7	0.6	98.6	3,759
20期末 (2014年5月27日)	10,039	10	0.7	10,163	0.9	0.5	98.6	3,680
21期末 (2014年6月27日)	10,110	10	0.8	10,200	0.4	0.6	98.6	3,596
22期末 (2014年7月28日)	10,088	10	△ 0.1	10,216	0.2	0.6	98.0	3,518
23期末 (2014年8月27日)	10,105	10	0.3	10,263	0.5	0.6	98.5	3,437
24期末 (2014年9月29日)	9,960	10	△ 1.3	10,219	△ 0.4	0.6	98.5	3,216
25期末 (2014年10月27日)	9,975	10	0.3	10,345	1.2	0.6	98.5	3,144
26期末 (2014年11月27日)	9,971	10	0.1	10,380	0.3	0.8	98.2	3,118
27期末 (2014年12月29日)	9,869	10	△ 0.9	10,368	△ 0.1	0.7	98.5	3,028
28期末 (2015年1月27日)	9,901	10	0.4	10,556	1.8	0.8	98.4	2,938
29期末 (2015年2月27日)	9,984	10	0.9	10,513	△ 0.4	0.7	98.4	2,898
30期末 (2015年3月27日)	9,921	10	△ 0.5	10,528	0.1	0.7	98.3	2,819
31期末 (2015年4月27日)	9,950	10	0.4	10,599	0.7	0.8	98.3	2,794
32期末 (2015年5月27日)	9,861	10	△ 0.8	10,488	△ 1.0	0.7	98.4	2,709
33期末 (2015年6月29日)	9,719	10	△ 1.3	10,331	△ 1.5	0.8	98.3	2,614
34期末 (2015年7月27日)	9,671	10	△ 0.4	10,434	1.0	0.7	98.2	2,555
35期末 (2015年8月27日)	9,504	10	△ 1.6	10,456	0.2	0.9	98.3	2,492
36期末 (2015年9月28日)	9,471	10	△ 0.2	10,486	0.3	0.6	98.2	2,410

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス(米ドルベース)は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス(米ドルベース)の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックスは、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社(パークレイズ)が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

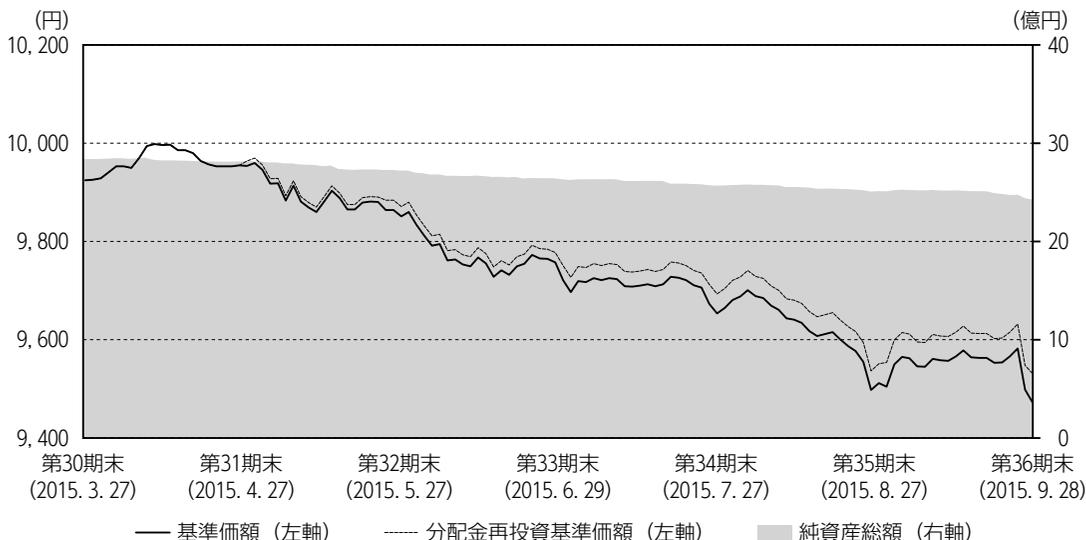
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第31期首：9,921円

第36期末：9,471円（既払分配金60円）

騰落率：△3.9%（分配金再投資ベース）

■基準価額の変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、ハイ・イールド社債や投資適格社債等が軟調な推移となったことなどから基準価額（分配金再投資ベース）は値下がりしました。

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第31期	(期首) 2015年3月27日	円 9,921	% —	10,528	% —	0.7	% 98.3
	3月末	9,925	0.0	10,557	0.3	0.6	98.3
	(期末) 2015年4月27日	9,960	0.4	10,599	0.7	0.8	98.3
第32期	(期首) 2015年4月27日	9,950	—	10,599	—	0.8	98.3
	4月末	9,942	△ 0.1	10,542	△ 0.5	0.8	98.4
	(期末) 2015年5月27日	9,871	△ 0.8	10,488	△ 1.0	0.7	98.4
第33期	(期首) 2015年5月27日	9,861	—	10,488	—	0.7	98.4
	5月末	9,848	△ 0.1	10,493	0.1	0.8	98.3
	(期末) 2015年6月29日	9,729	△ 1.3	10,331	△ 1.5	0.8	98.3
第34期	(期首) 2015年6月29日	9,719	—	10,331	—	0.8	98.3
	6月末	9,695	△ 0.2	10,392	0.6	0.8	98.3
	(期末) 2015年7月27日	9,681	△ 0.4	10,434	1.0	0.7	98.2
第35期	(期首) 2015年7月27日	9,671	—	10,434	—	0.7	98.2
	7月末	9,686	0.2	10,439	0.0	0.7	98.3
	(期末) 2015年8月27日	9,514	△ 1.6	10,456	0.2	0.9	98.3
第36期	(期首) 2015年8月27日	9,504	—	10,456	—	0.9	98.3
	8月末	9,564	0.6	10,459	0.0	0.8	98.3
	(期末) 2015年9月28日	9,481	△ 0.2	10,486	0.3	0.6	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。第31期首から2015年6月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）による早期利上げ観測やユーロ圏での金利上昇の影響等から、米国債も金利上昇しました。しかしその後は、ギリシャ情勢の不透明感や中国株式市況の下落などにより、米国債利回りは低下基調に転じました。その後も、中国当局による人民元切下げを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりや、9月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）における政策金利据え置きなどの中、金利上昇幅は縮小し第36期末を迎えました。

米国債以外のセクターでは、資産担保証券が堅調な推移となりました。一方で、ハイ・イールド社債や投資適格社債、エマーシング債券については当作成期間後半に市場のリスク回避姿勢が高まる中、軟調に推移する結果となりました。

○短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が「マネタリーベースが年間約80兆円に相当するペースで増加するよう金融市場調節を行なう」という金融政策を継続しました。

一方、米国ではF R Bが政策金利の誘導目標レンジを0～0.25%で据え置きました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことにより、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

投資家はF R Bの次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、F R Bはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引続き米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (毎月分配型)

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS (住宅ローン担保証券) や投資適格社債に対して積極的な組入れを行ないました。

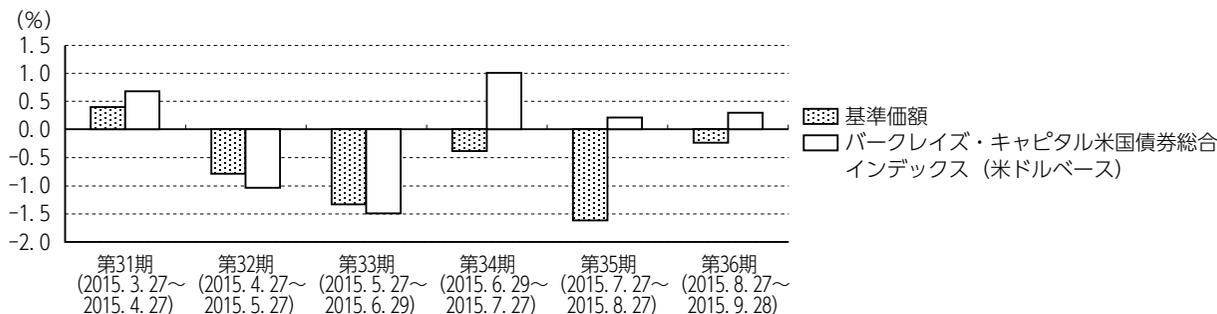
また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第31期～第36期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ10円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2015年3月28日 ～2015年4月27日	2015年4月28日 ～2015年5月27日	2015年5月28日 ～2015年6月29日	2015年6月30日 ～2015年7月27日	2015年7月28日 ～2015年8月27日	2015年8月28日 ～2015年9月28日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（%）	0.10	0.10	0.10	0.10	0.11	0.11
当期の収益（円）	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	631	642	653	667	678	690

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	27.60円	20.90円	21.17円	23.90円	21.05円	21.77円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	22.22	22.39	22.59	22.91	23.13	23.35
(d) 分配準備積立金	591.77	609.21	619.91	630.77	644.46	655.29
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	641.61	652.51	663.69	677.59	688.65	700.42
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	631.61	642.51	653.69	667.59	678.65	690.42

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

今後は、FRBの金融政策が市場に過度な変動性をもたらす可能性やグローバル経済の減速により米国のインフレ率が下押しされる可能性等がリスク要因と考えられます。一方、FRBによる利上げ開始時期にかかわらず、米国長期金利が急騰する可能性は低いものと想定しています。このような環境下、当ファンドは引続き保守的なデュレーション調整を継続すると同時に米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しを維持する方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第31期～第36期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2015. 9. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	60円	0.611%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,751円です。
（投信会社）	(18)	(0.189)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(40)	(0.406)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	60	0.615	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

決算期	第 31 期 ～ 第 36 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	664.299	61,449	3,524.534	326,262

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

第 31 期 ～ 第 36 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	99.115	9,222	93	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	3,524.534	326,262	92

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第31期～第36期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

区 分	第 31 期 ～ 第 36 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	13,888	2,000	14.4	—	—	—
コール・ローン	475,492	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.2%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第31期～第36期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 36 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS	26,437.74	2,367,526	98.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第30期末	第 36 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	29,988	29,988	30,044

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年9月28日現在

項 目	第 36 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,367,526	97.2
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	30,044	1.2
コール・ローン等、その他	39,004	1.6
投資信託財産総額	2,436,575	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月27日)、(2015年5月27日)、(2015年6月29日)、(2015年7月27日)、(2015年8月27日)、(2015年9月28日)現在

項目	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末
(A) 資産	2,800,454,767円	2,714,562,533円	2,620,323,477円	2,563,167,803円	2,498,083,753円	2,443,390,082円
コール・ローン等	23,447,867	19,435,529	19,678,793	19,157,308	18,073,833	32,189,031
投資信託受益証券 (評価額)	2,746,964,917	2,665,085,021	2,570,599,702	2,510,555,513	2,449,964,938	2,367,526,069
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	30,041,983	30,041,983	30,044,982	30,044,982	30,044,982	30,044,982
未収入金	—	—	—	3,410,000	—	13,630,000
(B) 負債	5,732,923	5,545,127	5,669,785	7,841,001	5,333,573	33,309,129
未払金	—	—	—	1,705,000	—	6,815,000
未払収益分配金	2,808,768	2,747,304	2,690,284	2,642,175	2,622,816	2,544,639
未払解約金	—	—	—	999,234	—	21,192,819
未払信託報酬	2,904,889	2,760,249	2,922,549	2,421,582	2,620,370	2,648,719
その他未払費用	19,266	37,574	56,952	73,010	90,387	107,952
(C) 純資産総額 (A - B)	2,794,721,844	2,709,017,406	2,614,653,692	2,555,326,802	2,492,750,180	2,410,080,953
元本	2,808,768,884	2,747,304,884	2,690,284,019	2,642,175,850	2,622,816,906	2,544,639,557
次期繰越損益金	△ 14,047,040	△ 38,287,478	△ 75,630,327	△ 86,849,048	△ 130,066,726	△ 134,558,604
(D) 受益権総口数	2,808,768,884口	2,747,304,884口	2,690,284,019口	2,642,175,850口	2,622,816,906口	2,544,639,557口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,950円	9,861円	9,719円	9,671円	9,504円	9,471円

*第30期末における元本額は2,841,748,611円、当作成期間 (第31期～第36期) 中における追加設定元本額は5,619,949円、同解約元本額は302,729,003円です。

*第36期末の計算口数当りの純資産額は9,471円です。

*第36期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は134,558,604円です。

■損益の状況

第31期 自2015年3月28日 至2015年4月27日 第32期 自2015年4月28日 至2015年5月27日 第33期 自2015年5月28日 至2015年6月29日 第34期 自2015年6月30日 至2015年7月27日 第35期 自2015年7月28日 至2015年8月27日 第36期 自2015年8月28日 至2015年9月28日

項目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(A) 配当等収益	9,843,804円	8,521,208円	8,638,332円	8,753,366円	8,159,424円	8,207,196円
受取配当金	9,843,083	8,520,533	8,637,528	8,752,648	8,158,779	8,206,406
受取利息	721	675	804	718	645	790
(B) 有価証券売買損益	3,924,667	△ 27,543,173	△ 41,143,659	△ 16,244,132	△ 46,752,830	△ 11,365,010
売買益	4,129,962	385,363	398,145	22,410	54,698	472,978
売買損	△ 205,295	△ 27,928,536	△ 41,541,804	△ 16,266,542	△ 46,807,528	△ 11,837,988
(C) 信託報酬等	△ 2,924,155	△ 2,778,557	△ 2,941,927	△ 2,437,640	△ 2,637,747	△ 2,666,284
(D) 当期損益金 (A + B + C)	10,844,316	△ 21,800,522	△ 35,447,254	△ 9,928,406	△ 41,231,153	△ 5,824,098
(E) 前期繰越損益金	△ 19,172,495	△ 10,890,248	△ 34,691,143	△ 71,490,683	△ 83,417,338	△ 123,434,808
(F) 追加信託差損益金	△ 2,910,093	△ 2,849,404	△ 2,801,646	△ 2,787,784	△ 2,795,419	△ 2,755,059
(配当等相当額)	(6,243,649)	(6,152,897)	(6,080,009)	(6,054,466)	(6,066,871)	(5,944,063)
(売買損益相当額)	(△ 9,153,742)	(△ 9,002,301)	(△ 8,881,655)	(△ 8,842,250)	(△ 8,862,290)	(△ 8,699,122)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 11,238,272	△ 35,540,174	△ 72,940,043	△ 84,206,873	△ 127,443,910	△ 132,013,965
(H) 収益分配金	△ 2,808,768	△ 2,747,304	△ 2,690,284	△ 2,642,175	△ 2,622,816	△ 2,544,639
次期繰越損益金 (G + H)	△ 14,047,040	△ 38,287,478	△ 75,630,327	△ 86,849,048	△ 130,066,726	△ 134,558,604
追加信託差損益金	△ 2,910,093	△ 2,849,404	△ 2,801,646	△ 2,787,784	△ 2,795,419	△ 2,755,059
(配当等相当額)	(6,243,649)	(6,152,897)	(6,080,009)	(6,054,466)	(6,066,871)	(5,944,063)
(売買損益相当額)	(△ 9,153,742)	(△ 9,002,301)	(△ 8,881,655)	(△ 8,842,250)	(△ 8,862,290)	(△ 8,699,122)
分配準備積立金	171,161,165	170,365,594	169,781,575	170,336,437	171,931,014	169,745,080
繰越損益金	△ 182,298,112	△ 205,803,668	△ 242,610,256	△ 254,397,701	△ 299,202,321	△ 301,548,625

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は12ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,753,526円	5,743,178円	5,697,070円	6,316,238円	5,522,206円	5,541,440円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	6,243,649	6,152,897	6,080,009	6,054,466	6,066,871	5,944,063
(d) 分配準備積立金	166,216,407	167,369,720	166,774,789	166,662,374	169,031,624	166,748,279
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	180,213,582	179,265,795	178,551,868	179,033,078	180,620,701	178,233,782
(f) 分配金	2,808,768	2,747,304	2,690,284	2,642,175	2,622,816	2,544,639
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	177,404,814	176,518,491	175,861,584	176,390,903	177,997,885	175,689,143
(h) 受益権総口数	2,808,768,884口	2,747,304,884口	2,690,284,019口	2,642,175,850口	2,622,816,906口	2,544,639,557口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
		10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(9,950円)	(9,861円)	(9,719円)	(9,671円)	(9,504円)	(9,471円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

【訂正のお知らせ】

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は9,917円です。」

★ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
7期末 (2013年4月30日)	12,614	20	5.1	12,763	4.7	0.1	98.9	1,318
8期末 (2013年5月27日)	12,932	20	2.7	13,000	1.9	0.2	98.2	1,027
9期末 (2013年6月27日)	11,886	20	△ 7.9	12,244	△ 5.8	0.2	99.1	836
10期末 (2013年7月29日)	12,099	20	2.0	12,372	1.0	0.2	99.2	852
11期末 (2013年8月27日)	11,968	20	△ 0.9	12,286	△ 0.7	0.2	98.8	858
12期末 (2013年9月27日)	12,133	20	1.5	12,531	2.0	0.2	97.4	868
13期末 (2013年10月28日)	12,074	20	△ 0.3	12,474	△ 0.5	0.2	99.1	810
14期末 (2013年11月27日)	12,523	20	3.9	12,919	3.6	0.2	97.1	822
15期末 (2013年12月27日)	12,919	20	3.3	13,284	2.8	0.2	99.2	836
16期末 (2014年1月27日)	12,712	20	△ 1.4	13,103	△ 1.4	0.2	98.6	789
17期末 (2014年2月27日)	12,794	20	0.8	13,204	0.8	0.2	99.2	748
18期末 (2014年3月27日)	12,830	20	0.4	13,134	△ 0.5	0.2	99.0	727
19期末 (2014年4月28日)	12,906	20	0.7	13,257	0.9	0.2	99.2	742
20期末 (2014年5月27日)	12,961	20	0.6	13,352	0.7	0.2	99.1	721
21期末 (2014年6月27日)	13,015	20	0.6	13,347	△ 0.0	0.2	99.1	713
22期末 (2014年7月28日)	13,015	20	0.2	13,401	0.4	0.2	98.8	700
23期末 (2014年8月27日)	13,315	20	2.5	13,767	2.7	0.2	99.2	702
24期末 (2014年9月29日)	13,726	70	3.6	14,403	4.6	0.2	98.8	706
25期末 (2014年10月27日)	13,560	70	△ 0.7	14,390	△ 0.1	0.2	99.1	648
26期末 (2014年11月27日)	14,671	70	8.7	15,719	9.2	0.2	91.4	714
27期末 (2014年12月29日)	14,829	70	1.6	16,101	2.4	0.2	99.2	674
28期末 (2015年1月27日)	14,578	70	△ 1.2	16,129	0.2	0.2	99.0	652
29期末 (2015年2月27日)	14,763	70	1.7	16,159	0.2	0.2	98.7	655
30期末 (2015年3月27日)	14,582	70	△ 0.8	16,167	0.1	0.2	99.0	640
31期末 (2015年4月27日)	14,576	70	0.4	16,243	0.5	0.2	98.9	622
32期末 (2015年5月27日)	14,887	70	2.6	16,625	2.4	0.2	99.2	614
33期末 (2015年6月29日)	14,734	70	△ 0.6	16,369	△ 1.5	0.2	99.1	585
34期末 (2015年7月27日)	14,588	70	△ 0.5	16,630	1.6	0.2	99.2	580
35期末 (2015年8月27日)	13,761	70	△ 5.2	16,177	△ 2.7	0.3	98.8	539
36期末 (2015年9月28日)	13,855	70	1.2	16,270	0.6	0.2	99.1	526

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（円換算）は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックスは、パークレイズ・バンク・ピーエールシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

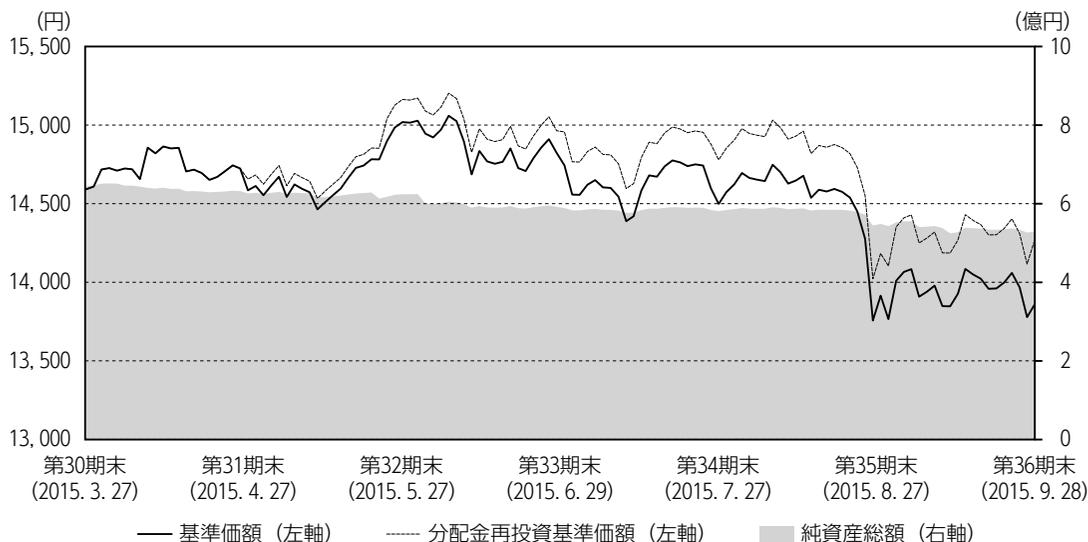
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■ 基準価額・騰落率

第31期首：14,582円

第36期末：13,855円（既払分配金420円）

騰落率：△2.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し運用した結果、為替相場において米ドルが円に対して上昇したことがファンドパフォーマンスにプラス寄与となった一方、ハイ・イールド社債や投資適格社債等が軟調な推移となったことなどから基準価額（分配金再投資ベース）は値下がりしました。

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第31期	(期首) 2015年3月27日	円 14,582	% —	16,167	% —	0.2	% 99.0
	3月末	14,707	0.9	16,348	1.1	0.2	99.1
	(期末) 2015年4月27日	14,646	0.4	16,243	0.5	0.2	98.9
第32期	(期首) 2015年4月27日	14,576	—	16,243	—	0.2	98.9
	4月末	14,544	△ 0.2	16,166	△ 0.5	0.2	99.2
	(期末) 2015年5月27日	14,957	2.6	16,625	2.4	0.2	99.2
第33期	(期首) 2015年5月27日	14,887	—	16,625	—	0.2	99.2
	5月末	15,007	0.8	16,731	0.6	0.2	99.2
	(期末) 2015年6月29日	14,804	△ 0.6	16,369	△ 1.5	0.2	99.1
第34期	(期首) 2015年6月29日	14,734	—	16,369	—	0.2	99.1
	6月末	14,548	△ 1.3	16,398	0.2	0.2	98.9
	(期末) 2015年7月27日	14,658	△ 0.5	16,630	1.6	0.2	99.2
第35期	(期首) 2015年7月27日	14,588	—	16,630	—	0.2	99.2
	7月末	14,685	0.7	16,687	0.3	0.2	99.2
	(期末) 2015年8月27日	13,831	△ 5.2	16,177	△ 2.7	0.3	98.8
第36期	(期首) 2015年8月27日	13,761	—	16,177	—	0.3	98.8
	8月末	14,059	2.2	16,333	1.0	0.2	99.2
	(期末) 2015年9月28日	13,925	1.2	16,270	0.6	0.2	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は上昇しました。第31期首から2015年6月にかけては、F R B（米国連邦準備制度理事会）による早期利上げ観測やユーロ圏での金利上昇の影響等から、米国債も金利上昇しました。しかしその後は、ギリシャ情勢の不透明感や中国株式市況の下落などにより、米国債利回りは低下基調に転じました。その後も、中国当局による人民元切下げを受けた市場のリスク回避姿勢の高まりや、9月のF O M C（米国連邦公開市場委員会）における政策金利据え置きなどの中、金利上昇幅は縮小し第36期末を迎えました。

米国債以外のセクターでは、資産担保証券が堅調な推移となりました。一方で、ハイ・イールド社債や投資適格社債、エマージング債券については当作成期間後半に市場のリスク回避姿勢が高まる中、軟調に推移する結果となりました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇しました。米ドル円は、第31期首より2015年5月半ばまでは横ばい推移でしたが、欧米金利の上昇により日本との金利差が拡大するとの観測や米国の経済指標の改善等から、米ドルは対円で大きく上昇しました。しかし6月にギリシャ支援問題が混迷すると、市場のリスク回避姿勢が強まって円安米ドル高傾向は頭打ちとなりました。8月以降は、中国の人民元切下げをきっかけに中国景気減速への懸念が強まり、さらに一時は中国株安が世界的に波及するなど市場のリスク回避姿勢が強まったため、米ドルはそれまでの対円での上昇幅を縮小する展開となりました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことにより、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）

投資家はF R Bの次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、F R Bはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした

見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引続き米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）

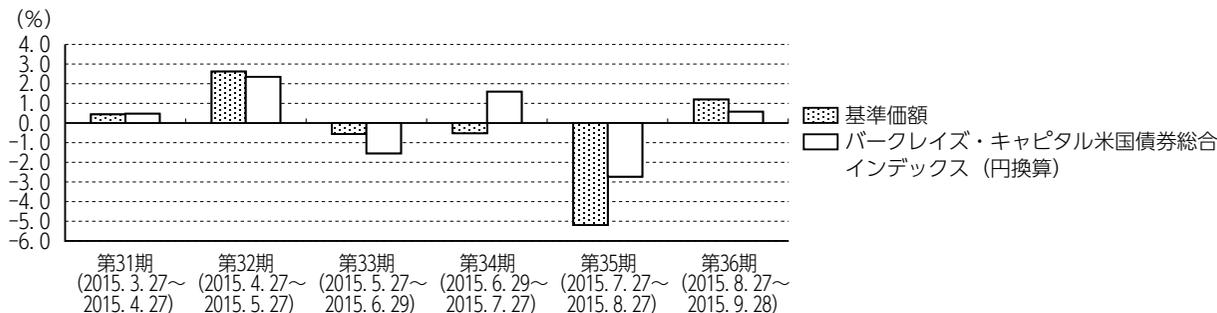
米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や投資適格社債に対して積極的な組入れを行ないました。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第31期～第36期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ70円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2015年3月28日 ～2015年4月27日	2015年4月28日 ～2015年5月27日	2015年5月28日 ～2015年6月29日	2015年6月30日 ～2015年7月27日	2015年7月28日 ～2015年8月27日	2015年8月28日 ～2015年9月28日
当期分配金（税込み）（円）	70	70	70	70	70	70
対基準価額比率（%）	0.48	0.47	0.47	0.48	0.51	0.50
当期の収益（円）	43	70	32	38	33	46
当期の収益以外（円）	26	—	37	31	36	23
翌期繰越分配対象額（円）	4,717	4,886	4,733	4,703	4,464	4,744

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	43.79円	45.91円	32.63円	38.37円	33.89円	46.53円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	193.79	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,344.39	2,349.80	2,240.11	2,249.24	2,053.78	2,388.61
(d) 分配準備積立金	2,399.23	2,367.30	2,531.05	2,486.02	2,447.19	2,379.78
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	4,787.42	4,956.82	4,803.80	4,773.64	4,534.88	4,814.93
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	4,717.42	4,886.82	4,733.80	4,703.64	4,464.88	4,744.93

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジクラス）

今後は、F R Bの金融政策が市場に過度な変動性をもたらす可能性やグローバル経済の減速により米国のインフレ率が下押しされる可能性等がリスク要因と考えられます。一方、F R Bによる利上げ開始時期にかかわらず、米国長期金利が急騰する可能性は低いものと想定しています。このような環境下、当ファンドは引続き保守的なデュレーション調整を継続すると同時に米国債以外のセクターの組入れに対して強気の見通しを維持する方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第31期～第36期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2015. 9. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	88円	0.608%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は14,546円です。
（投信会社）	(27)	(0.188)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(59)	(0.404)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	89	0.612	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

決算期	第 31 期 ～ 第 36 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	188.716	27,464	822.788	120,053

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

第 31 期 ～ 第 36 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	105.028	15,213	144	NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED CLASS（ケイマン諸島）	822.788	120,053	145

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第31期～第36期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2015年3月28日から2015年9月28日まで）

区 分	第 31 期 ～ 第 36 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 13,888	百万円 2,000	% 14.4	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	475,492	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第31期～第36期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 36 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED CLASS	3,707.661	521,782	99.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第30期末	第 36 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,999	1,999	2,002

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年9月28日現在

項 目	第 36 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	521,782	98.5
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	2,002	0.4
コール・ローン等、その他	6,008	1.1
投資信託財産総額	529,794	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年4月27日)、(2015年5月27日)、(2015年6月29日)、(2015年7月27日)、(2015年8月27日)、(2015年9月28日)現在

項目	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末	第36期末
(A) 資産	627,080,280円	648,341,175円	589,107,596円	583,877,042円	546,353,459円	529,794,214円
コール・ローン等	7,478,305	6,781,823	6,755,642	6,052,068	9,395,270	6,008,259
投資信託受益証券（評価額）	615,595,177	608,896,553	580,348,955	575,821,975	533,155,190	521,782,956
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	2,002,799	2,002,799	2,002,999	2,002,999	2,002,999	2,002,999
未収入金	2,003,999	30,660,000	—	—	1,800,000	—
(B) 負債	4,652,142	34,238,456	3,496,595	3,345,942	6,801,903	3,255,769
未払金	1,002,000	15,330,000	—	—	900,000	—
未払収益分配金	2,989,134	2,887,600	2,782,225	2,785,594	2,744,705	2,660,309
未払解約金	—	15,391,441	44,697	—	2,538,320	—
未払信託報酬	656,664	620,963	656,872	543,952	598,525	571,328
その他未払費用	4,344	8,452	12,796	16,396	20,353	24,132
(C) 純資産総額（A－B）	622,428,138	614,102,719	585,611,001	580,531,100	539,551,556	526,538,445
元本	427,019,179	412,514,343	397,460,731	397,942,048	392,100,799	380,044,186
次期繰越損益金	195,408,959	201,588,376	188,150,270	182,589,052	147,450,757	146,494,259
(D) 受益権総口数	427,019,179口	412,514,343口	397,460,731口	397,942,048口	392,100,799口	380,044,186口
1万口当り基準価額（C/D）	14,576円	14,887円	14,734円	14,588円	13,761円	13,855円

*第30期末における元本額は439,160,551円、当作成期間（第31期～第36期）中における追加設定元本額は10,328,467円、同解約元本額は69,444,832円です。

*第36期末の計算口数当りの純資産額は13,855円です。

■損益の状況

第31期 自2015年3月28日 至2015年4月27日 第33期 自2015年5月28日 至2015年6月29日 第35期 自2015年7月28日 至2015年8月27日
 第32期 自2015年4月28日 至2015年5月27日 第34期 自2015年6月30日 至2015年7月27日 第36期 自2015年8月28日 至2015年9月28日

項目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(A) 配当等収益	2,323,405円	1,969,443円	1,958,197円	2,074,677円	1,931,608円	1,933,056円
受取配当金	2,323,237	1,969,291	1,958,016	2,074,561	1,931,462	1,932,895
受取利息	168	152	181	116	146	161
(B) 有価証券売買損益	1,064,308	14,359,115	△ 4,597,485	△ 4,524,345	△ 31,018,859	4,816,104
売買益	1,197,288	14,533,656	214,867	16,851	332,579	5,093,262
売買損	△ 132,980	△ 174,541	△ 4,812,352	△ 4,541,196	△ 31,351,438	△ 277,158
(C) 信託報酬等	△ 661,008	△ 625,071	△ 661,221	△ 547,552	△ 602,482	△ 575,107
(D) 当期損益金（A+B+C）	2,726,705	15,703,487	△ 3,300,509	△ 2,997,220	△ 29,689,733	6,174,053
(E) 前期繰越損益金	95,561,347	91,839,656	100,599,628	94,340,425	87,001,510	52,202,458
(F) 追加信託差損益金	100,110,041	96,932,833	93,633,376	94,031,441	92,883,685	90,778,057
（配当等相当額）	(86,565,073)	(83,861,318)	(81,037,649)	(81,440,899)	(80,529,197)	(79,243,255)
（売買損益相当額）	(13,544,968)	(13,071,515)	(12,595,727)	(12,590,542)	(12,354,488)	(11,534,802)
(G) 合計（D+E+F）	198,398,093	204,475,976	190,932,495	185,374,646	150,195,462	149,154,568
(H) 収益分配金	△ 2,989,134	△ 2,887,600	△ 2,782,225	△ 2,785,594	△ 2,744,705	△ 2,660,309
次期繰越損益金（G+H）	195,408,959	201,588,376	188,150,270	182,589,052	147,450,757	146,494,259
追加信託差損益金	100,110,041	96,932,833	93,633,376	94,031,441	92,883,685	90,778,057
（配当等相当額）	(86,565,073)	(83,861,318)	(81,037,649)	(81,440,899)	(80,529,197)	(79,243,255)
（売買損益相当額）	(13,544,968)	(13,071,515)	(12,595,727)	(12,590,542)	(12,354,488)	(11,534,802)
分配準備積立金	101,332,949	104,655,543	99,114,421	97,670,930	94,539,147	89,550,447
繰越損益金	△ 6,034,031	—	△ 4,597,527	△ 9,113,319	△ 39,972,075	△ 33,834,245

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は24ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,870,116円	1,894,091円	1,297,018円	1,527,156円	1,329,159円	1,768,377円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	7,994,394	0	0	0	0
(c) 収益調整金	100,110,041	96,932,833	89,035,849	89,507,065	80,529,197	90,778,057
(d) 分配準備積立金	102,451,967	97,654,658	100,599,628	98,929,368	95,954,693	90,442,379
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	204,432,124	204,475,976	190,932,495	189,963,589	177,813,049	182,988,813
(f) 分配金	2,989,134	2,887,600	2,782,225	2,785,594	2,744,705	2,660,309
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	201,442,990	201,588,376	188,150,270	187,177,995	175,068,344	180,328,504
(h) 受益権総口数	427,019,179口	412,514,343口	397,460,731口	397,942,048口	392,100,799口	380,044,186口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
		70円	70円	70円	70円	70円
(単 価)	(14,576円)	(14,887円)	(14,734円)	(14,588円)	(13,761円)	(13,855円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は14,436円です。」

ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
円ヘッジクラス／ノンヘッジクラス

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド 円ヘッジクラス／ノンヘッジクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2015年9月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2015年2月28日

資産

投資、時価（費用 50,115,237ドル）	ドル	49,898,565
現金		27
為替先渡契約による評価益		15,202
未収：		
売却済みの投資		1,574,755
利子		219,060
カウンターパーティへの預金		373,000
金融デリバティブ商品にかかる未収追加証拠金		458,536
その他資産		11,601
資産合計		52,550,746

負債

為替先渡契約による評価損		545,152
未払：		
購入済み繰延受渡証券		11,435,956
購入済みの投資		1,249,430
買戻し済みの受益証券		323,863
専門家報酬		54,250
保管報酬		47,008
投資運用会社報酬		36,891
会計および管理報酬		15,624
名義書換代理会社報酬		5,948
為替仲介会社報酬		1,160
為替投資アドバイザー報酬		364
負債合計		13,715,646

純資産

ドル 38,835,100

純資産

通貨セレクトクラス	ドル	3,092,151
通貨分散／N1クラス		92,016
円ヘッジクラス		25,037,365
円ヘッジ／N1クラス		1,692,633
ノンヘッジクラス		5,425,091
ノンヘッジ／N1クラス		3,495,844
	ドル	38,835,100

発行済み受益証券数

通貨セレクトクラス	3,589,344
通貨分散／N1クラス	119,400
円ヘッジクラス	31,353,417
円ヘッジ／N1クラス	1,878,858
ノンヘッジクラス	4,385,937
ノンヘッジ／N1クラス	3,202,699

1口当りの純資産

通貨セレクトクラス	ドル	0.861
通貨分散／N1クラス	ドル	0.771
円ヘッジクラス	ドル	0.799
円ヘッジ／N1クラス	ドル	0.901
ノンヘッジクラス	ドル	1.237
ノンヘッジ／N1クラス	ドル	1.092

損益計算書

2015年2月28日に終了した年度

投資収益

利子収入（源泉税26,065ドル控除後）	ドル	1,540,539
配当収益（源泉税253,842ドル控除後）		592,298
投資収益合計		2,132,837

費用

投資運用会社報酬		300,139
保管報酬		146,705
専門家報酬		59,345
会計および管理報酬		33,255
名義書換代理会社報酬		24,144
受託会社報酬		15,604
金利費用		7,615
為替投資アドバイザー報酬		5,950
設立費		4,679
為替仲介会社報酬		4,432
登録料		1,508
費用合計		603,376

純投資収益		1,529,461
--------------	--	------------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		1,500,221
先物取引		(841,114)
為替取引および為替先渡契約		(5,788,168)
純実現損		(5,129,061)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(263,764)
先物取引		218,074
為替換算および為替先渡契約		(563,775)
評価損の純変動		(609,465)

純実現損および純評価損		(5,738,526)
--------------------	--	--------------------

業務活動から生じた純資産の純減	ドル	(4,209,065)
------------------------	----	--------------------

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型）

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド 円ヘッジクラス／ノンヘッジクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2015年9月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

投資明細表
2015年2月28日

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
	債券 (91.1%)				イタリア計		556,973
	オーストラリア (1.2%)				(費用519,392ドル)		
	国債 (1.2%)				ルクセンブルグ (0.8%)		
	Australia Government Bond				社債 (0.8%)		
AUD 560,000	3.25% due 04/21/25		ドル 468,958	USD 270,000	ArcelorMittal		292,275
	国債計		468,958		6.00% due 08/05/20		292,275
	オーストラリア計 (費用468,386ドル)		468,958		社債計		292,275
	ブラジル (0.3%)				ルクセンブルグ計 (費用286,205ドル)		292,275
	社債 (0.3%)				メキシコ (1.5%)		
	BRF S. A.				社債 (0.5%)		
USD 120,000	4.75% due 05/22/24		118,350	USD 200,000	Mexichem SAB de CV		202,000
	社債計		118,350		5.88% due 09/17/44		202,000
	ブラジル計 (費用118,222ドル)		118,350		社債計		202,000
	コロンビア (0.3%)				国債 (1.0%)		
	社債 (0.3%)			MXN 4,725,000	Mexican Bonos		376,591
	Ecopetrol S. A.				7.75% due 11/13/42		376,591
USD 130,000	5.88% due 05/28/45		124,787		国債計		578,591
	社債計		124,787		メキシコ計 (費用584,677ドル)		
	コロンビア計 (費用129,145ドル)		124,787		オランダ (0.5%)		
	フランス (0.4%)				社債 (0.5%)		
	社債 (0.4%)			USD 175,000	LyondellBasell Industries NV		172,681
	Societe Generale S. A.				4.63% due 02/26/55 (b)		172,681
USD 180,000	6.00% due 10/27/49 (b), (c), (d)		171,022		社債計		172,681
	社債計		171,022		オランダ計 (費用172,118ドル)		172,681
	フランス計 (費用180,795ドル)		171,022		ニュージーランド (2.2%)		
	イタリア (1.4%)				国債 (2.2%)		
	国債 (1.4%)			NZD 190,000	New Zealand Government Bond		157,960
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro			NZD 775,000	2.50% due 09/20/35		677,315
EUR 190,000	2.50% due 12/01/24		235,622		5.50% due 04/15/23		835,275
EUR 206,013	2.55% due 09/15/41		321,351		国債計		835,275
	国債計		556,973		ニュージーランド計 (費用828,777ドル)		

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型）

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
ZAR 6,300,000	南アフリカ (1.1%) 国債 (1.1%) South Africa Government Bond 6.50% due 02/28/41		440,562	USD 550,000	Banc of America Commercial Mortgage Trust Series 2006-5 Class A 4 5.41% due 09/10/47		572,787
	国債計		440,562		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005-NC 5 Class M 1		
	南アフリカ計 (費用462,665ドル)		440,562	USD 280,000	0.65% due 10/25/35 (b), (e)		243,090
	スペイン (1.7%) 国債 (1.7%) Spain Government Bond		176,849	USD 415,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-NC 1 Class A 4 0.48% due 01/25/36 (b), (e)		339,637
EUR 155,000	1.95% due 07/30/30 (a)		184,834		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-RFC 1 Class A 4		
EUR 125,000	4.65% due 07/30/25 (a)		289,906	USD 415,000	0.41% due 05/25/36 (b), (e)		337,071
EUR 160,000	5.15% due 10/31/44 (a)		651,589		Citigroup Mortgage Loan Trust Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-OPT 3 Class M 3		
	国債計		651,589	USD 700,000	0.65% due 05/25/35 (b), (e)		600,699
	スペイン計 (費用629,234ドル)		242,770		COMM Mortgage Trust Series 2013-CR12 Class XA		
	スイス (0.6%) 社債 (0.6%) Credit Suisse Group AG		242,770	USD 1,482,640	1.42% due 10/10/46 (c)		122,687
USD 245,000	6.25% due 12/29/49 (b), (c), (d)		140,442		COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB		
	社債計		242,770	USD 4,000,000	0.36% due 01/10/46 (a), (c)		113,200
	スイス計 (費用245,000ドル)		242,770		COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA		
	英国 (0.4%) 国債 (0.4%) United Kingdom Gilt		140,442	USD 1,541,361	1.21% due 05/10/47 (c)		113,190
GBP 90,000	1.75% due 09/07/22		140,442		COMM Mortgage Trust Series 2014-UBS 3 Class XA		
	国債計		140,442	USD 1,280,121	1.36% due 06/10/47 (c)		109,073
	英国計 (費用145,819ドル)		1,082,202		Credit Suisse Commercial Mortgage Trust Series 2006-C 3 Class A 3		
	米国 (78.7%) 資産担保証券 (22.9%) Accredited Mortgage Loan Trust Series 2006-1 Class A 4		264,244	USD 317,209	5.81% due 06/15/38 (c)		328,741
USD 270,000	0.45% due 04/25/36 (b), (e)						
	Aegis Asset Backed Securities Trust Series 2005-1 Class M 3						
USD 1,200,000	0.72% due 03/25/35 (e)						
	American Airlines Pass-Through Trust Series 2014-1 Class B						
USD 255,000	4.38% due 10/01/22						

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型）

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 1,427,637	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA 2.12% due 01/10/45 (a), (c)		148,950		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF 4 Class M 4		
	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA			USD 350,000	0.75% due 11/25/35 (b), (e)		294,631
USD 1,579,120	1.29% due 01/10/47 (c)		120,007		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM 1 Class A 4		
USD 366,610	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2006-4 Class A 3		385,695	USD 289,983	0.33% due 04/25/36 (b), (e)		273,598
USD 180,000	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2007-7 Class A 4		193,756		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC 5 Class A 4		
USD 1,592,229	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA 1.25% due 06/15/47 (c)		120,185	USD 710,000	0.34% due 12/25/36 (b), (e)		606,260
USD 190,000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D		175,363	USD 1,264,457	1.85% due 12/10/45 (a), (c)		126,512
	0.57% due 10/25/35 (b), (e)				Wachovia Bank Commercial Mortgage Trust Series 2007-C32 Class A 3		
USD 303,000	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH 1 Class M 4		269,317	USD 400,000	5.72% due 06/15/49 (c), (d)		428,193
USD 200,000	1.00% due 01/25/36 (b), (e)		177,709	USD 1,032,485	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 9 Class XA		
USD 238,889	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M 1		212,862	USD 3,340,734	2.21% due 11/15/45 (a), (c)		112,991
USD 230,000	0.51% due 02/25/36 (b), (e)		201,398		WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA		
USD 385,000	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5		332,933	USD 225,000	1.49% due 03/15/45 (a), (c)		237,837
	0.80% due 04/25/35 (b), (e)				資産担保証券計		8,877,165
	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4			USD 190,000	Air Lease Corp. 3.88% due 04/01/21 (b)		195,700
	0.73% due 05/25/35 (b), (e)			USD 310,000	4.25% due 09/15/24 (b)		319,300
	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2			USD 220,000	Ally Financial, Inc. 3.25% due 02/13/18		220,000
	0.61% due 11/25/35 (b), (e)			USD 225,000	Apache Corp. 4.75% due 04/15/43 (b)		235,729

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型）

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	170,000	AT&T, Inc. 5.35% due 09/01/40		181,115	USD	190,000	Omega Healthcare Investors, Inc. 4.50% due 01/15/25 (b)		193,796
USD	95,000	Citigroup, Inc. 6.30% due 12/29/49 (b), (c), (d)		96,900	USD	65,000	Phillips 66 Partners LP 3.61% due 02/15/25 (b)		65,496
USD	150,000	Corporate Office Properties LP 3.70% due 06/15/21 (b)		150,756	USD	165,000	Prudential Financial, Inc. 5.20% due 03/15/44 (b), (c)		167,442
USD	140,000	DR Horton, Inc. 4.00% due 02/15/20		141,400	USD	250,000	Qwest Corp. 6.75% due 12/01/21		288,500
USD	230,000	Education Realty Operating Partnership LP 4.60% due 12/01/24 (b)		239,849	USD	65,000	Reynolds American, Inc. 4.75% due 11/01/42		65,920
USD	150,000	Energy Transfer Partners LP 6.50% due 02/01/42 (b)		179,336	USD	450,000	Transocean, Inc. 3.80% due 10/15/22 (b)		349,313
USD	150,000	EPR Properties 5.75% due 08/15/22 (b)		164,691	USD	235,000	Trinity Industries, Inc. 4.55% due 10/01/24 (b)		233,341
USD	170,000	ERAC USA Finance LLC 4.50% due 02/15/45 (b)		172,138	USD	313,000	Verizon Communications, Inc. 6.55% due 09/15/43		411,359
USD	540,000	Freeport-McMoRan, Inc. 4.55% due 11/14/24 (b)		509,891	USD	175,000	Voya Financial, Inc. 5.65% due 05/15/53 (b), (c)		181,563
USD	300,000	General Electric Capital Corp. 5.25% due 06/29/49 (b), (c), (d)		307,530	USD	225,000	Williams Partners LP 3.60% due 03/15/22 (b)		225,251
USD	360,000	General Motors Financial Co., Inc. 3.15% due 01/15/20 (b)		363,831			社債計		
USD	335,000	Goldman Sachs Group, Inc. 5.70% due 12/29/49 (b), (c), (d)		345,887	USD	260,000	Federal Home Loan Banks 5.50% due 07/15/36		362,502
USD	185,000	Jefferies Group LLC 6.50% due 01/20/43		189,614	USD	1,855,000	Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA 4.00% due 03/15/45 (f)		1,983,476
USD	280,000	JPMorgan Chase & Co. 6.00% due 12/29/49 (b), (c), (d)		285,425	USD	1,150,000	4.50% due 03/15/45 (f)		1,247,103
USD	70,000	Kinder Morgan Energy Partners LP 5.40% due 09/01/44 (b)		74,227	USD	345,000	Federal National Mortgage Association, TBA 3.00% due 03/01/30 (f)		361,220
USD	140,000	Morgan Stanley 5.50% due 03/01/44 (b)		149,394	USD	185,000	3.50% due 03/01/45 (f)		193,885
USD	145,000	5.50% due 09/01/39		168,533	USD	3,625,000	4.00% due 03/01/45 (f)		3,875,677
USD	390,000	Morgan Stanley 5.45% due 07/29/49 (b), (c), (d)		399,068	USD	2,820,000	4.50% due 03/01/45 (f)		3,064,944
					USD	360,000	5.00% due 03/01/45 (f)		399,291
							Government National Mortgage Association, TBA 4.00% due 03/20/45 (f)		318,984
									7,272,295

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (毎月分配型) ／為替ヘッジなし (毎月分配型)

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	株数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 40,000	Tennessee Valley Authority 5.25% due 09/15/39		51,760	USD 471,582	ANZ National Bank 0.03% due 03/02/15		471,582
USD 928,428	U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds 3.88% due 04/15/29		1,366,674		定期預金計 英国計 (費用471,582ドル)		471,582
USD 30,000	U.S. Treasury Bond 3.88% due 08/15/40		37,470		短期投資計 (費用473,256ドル)		473,260
USD 265,000	U.S. Treasury Notes 5.38% due 02/15/31		373,567		投資計 (費用50,115,237ドル)	128.5%	ドル 49,898,565
USD 730,000	2.75% due 02/15/24		777,621		現金およびその他資産を上回る負債	(28.5)	(11,063,465)
	国債計		14,414,174		純資産	100.0%	ドル 38,835,100
	米国計 (費用30,529,471ドル)		30,563,634				
	債券計 (費用35,299,906ドル)		35,357,909				
	株数						
	上場投資信託 (36.2%)						
	米国 (36.2%)						
32,820	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		3,016,158				
40,000	iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		4,498,000				
151,830	PowerShares Senior Loan Portfolio		3,672,768				
72,410	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,880,470				
			14,067,396				
	米国計		14,067,396				
	上場投資信託計 (費用14,342,075ドル)		14,067,396				
	短期投資 (1.2%)						
	グランド・ケイマン (0.0%)						
	定期預金 (0.0%)						
JPY 46,767	Brown Brothers Harriman & Co. 0.01% due 03/02/15		ドル 391				
GBP 1	0.09% due 03/02/15		1				
CAD 54	0.10% due 03/02/15		43				
NZD 1,437	2.30% due 03/02/15		1,088				
ZAR 1,801	4.70% due 03/02/15		155				
	定期預金計		1,678				
	グランド・ケイマン計 (費用1,674ドル)		1,678				
	英国 (1.2%)						
	定期預金 (1.2%)						

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

用語集：

TBA To be announced (事後告知) の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しがされます。

- (a) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- (b) 償還条項付き証券。
- (c) 2015年2月28日時点の変動金利証券。
- (d) 永久債。
- (e) 2015年2月28日時点の変動利付証券。
- (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型）

2015年2月28日時点の先物取引（純資産の0.15%）

ポジション	銘柄	限月	枚数		評価益 / (損)
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2015年3月	(17)	ドル	(13,083)
買い	3 Month Euribor December Futures	2015年12月	4		1,066
買い	3 Month Euroyen June Futures	2015年6月	13		(73)
買い	90 Day Eurodollar December Futures	2016年12月	2		(825)
売り	Australian Dollar March Futures	2015年3月	(6)		(3,840)
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2015年6月	(4)		(7,896)
売り	Euro FX March Futures	2015年3月	(12)		131,914
売り	Euro-Bund June Futures	2015年6月	(1)		(628)
売り	Euro-Oat June Futures	2015年6月	(3)		(2,266)
売り	Great British Pound March Futures	2015年3月	(1)		1,487
買い	Long Gilt June Future	2015年6月	4		(556)
売り	Mexican Peso March Futures	2015年3月	(5)		8,750
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2015年12月	9		3,115
売り	New Zealand Dollar March Futures	2015年3月	(7)		(3,690)
売り	South African Rand (CME) March Futures	2015年3月	(6)		6,312
売り	U.S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(46)		(39,684)
売り	U.S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(4)		(563)
売り	U.S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(24)		(5,343)
売り	U.S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(8)		(12,821)
売り	U.S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(1)		(3,267)
				ドル	58,109

2015年2月28日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の(0.09)%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 / (損)
AUD	Citibank N. A.	543,549	2015年3月18日	USD	423,880	ドル 1,180	ドル —	ドル 1,180
BRL	Citibank N. A.	1,596,689	2015年3月18日	USD	576,877	—	(21,465)	(21,465)
INR	Citibank N. A.	36,081,462	2015年3月18日	USD	581,334	340	—	340
NZD	Citibank N. A.	627,191	2015年3月18日	USD	461,014	12,870	—	12,870
TRY	Citibank N. A.	1,411,306	2015年3月18日	USD	574,359	—	(15,571)	(15,571)
ZAR	Citibank N. A.	5,817,556	2015年3月18日	USD	510,343	—	(12,482)	(12,482)
						ドル 14,390	ドル (49,518)	ドル (35,128)

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型）

2015年2月28日時点の通貨分散／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.00）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
AUD	Citibank N. A.	10,124	2015年3月18日	USD	7,894	ドル 24	ドル —	ドル 24
BRL	Citibank N. A.	20,768	2015年3月18日	USD	7,503	—	(279)	(279)
CAD	Citibank N. A.	9,884	2015年3月18日	USD	7,905	8	—	8
CNY	Citibank N. A.	48,347	2015年3月18日	USD	7,840	—	(144)	(144)
EUR	Citibank N. A.	6,927	2015年3月18日	USD	7,924	—	(154)	(154)
GBP	Citibank N. A.	5,176	2015年3月18日	USD	7,920	78	—	78
IDR	Citibank N. A.	99,693,272	2015年3月18日	USD	7,848	—	(155)	(155)
INR	Citibank N. A.	490,569	2015年3月18日	USD	7,900	9	—	9
KRW	Citibank N. A.	8,594,013	2015年3月18日	USD	7,875	—	(50)	(50)
MXN	Citibank N. A.	117,334	2015年3月18日	USD	7,895	—	(57)	(57)
RUB	Citibank N. A.	523,282	2015年3月18日	USD	7,715	693	—	693
						ドル 812	ドル (839)	ドル (27)

2015年2月28日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の（1.19）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
JPY	Citibank N. A.	3,018,830,006	2015年3月18日	USD	25,721,810	ドル —	ドル (463,966)	ドル (463,966)

2015年2月28日時点の円ヘッジ／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.08）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
JPY	Citibank N. A.	202,789,656	2015年3月18日	USD	1,727,523	ドル —	ドル (30,829)	ドル (30,829)

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	JPY	—	日本円
BRL	—	ブラジル・リアル	KRW	—	韓国ウォン
CAD	—	カナダ・ドル	MXN	—	メキシコ・ペソ
CNY	—	中国元	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	RUB	—	ロシア・ルーブル
GBP	—	英ポンド	TRY	—	トルコ・リラ
IDR	—	インドネシア・ルピア	USD	—	米ドル
INR	—	インド・ルピー	ZAR	—	南アフリカ・ランド

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）／為替ヘッジなし（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2014年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第36期の決算日（2015年9月28日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を35～36ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年3月28日から2015年9月28日まで)

買 付		売 付	
買 銘	柄	金 額	柄
		千円	金 額
			千円
540	国庫短期証券 2015/9/24	1,699,999	
555	国庫短期証券 2015/12/7	1,500,000	
541	国庫短期証券 2015/9/28	1,499,998	
532	国庫短期証券 2015/8/17	1,499,995	
100	5年国債 0.3% 2016/9/20	1,103,212	
536	国庫短期証券 2015/9/7	1,000,000	
548	国庫短期証券 2015/11/2	1,000,000	
554	国庫短期証券 2015/11/30	1,000,000	
534	国庫短期証券 2015/8/24	999,997	
535	国庫短期証券 2015/8/31	999,990	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2015年9月28日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（10,064,394千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2015年9月28日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	5,185,000	5,188,206	51.5	—	—	—	51.5

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内 (邦貨建) 公社債 (銘柄別)

2015年9月28日現在					
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	548 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/11/02
	550 国庫短期証券	—	400,000	400,000	2015/11/09
	554 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,000	2015/11/30
	555 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,000	2015/12/07
	336 2年国債	0.1000	185,000	185,049	2016/01/15
	100 5年国債	0.3000	1,100,000	1,103,157	2016/09/20
合 計	銘 柄 数 金 額	6 銘柄	5,185,000	5,188,206	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド 運用報告書 第3期（決算日 2014年12月9日）

（計算期間 2013年12月10日～2014年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第3期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

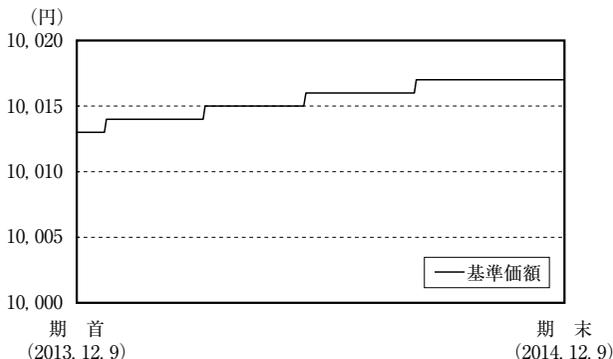
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 率
	円	騰 落 率 %	
(期首) 2013年12月9日	10,013	—	64.6
12月末	10,013	0.0	66.4
2014年1月1日	10,014	0.0	76.5
2月末	10,014	0.0	77.7
3月末	10,015	0.0	70.6
4月末	10,015	0.0	72.5
5月末	10,015	0.0	77.2
6月末	10,016	0.0	66.1
7月末	10,016	0.0	76.4
8月末	10,017	0.0	80.2
9月末	10,017	0.0	66.3
10月末	10,017	0.0	66.6
11月末	10,017	0.0	85.2
(期末) 2014年12月9日	10,017	0.0	53.3

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：10,013円 期末：10,017円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】
 利息収入により、基準価額は値上がりしました。

◆投資環境について

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。また、2014年10月末には追加金融緩和を実施し、長期国債を中心とする資産買入れを一層拡大しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場ではおおむね低位での金利水準が続き、無担保コール翌日物金利は0.06%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは0.06%程度で始まりましたが、日銀の買入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.01%程度まで低下して期末を迎えました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

引続き、資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料	—円
有 価 証 券 取 引 税	—
そ の 他 費 用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国 債 証 券	21,368,540	—
		(19,920,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2013年12月10日から2014年12月9日まで)

買		当		期		売		付	
銘柄	金額	銘柄	金額	銘柄	金額	銘柄	金額	銘柄	金額
496 国庫短期証券	2015/3/9	2,999,997							
486 国庫短期証券	2014/12/3	1,999,974							
476 国庫短期証券	2014/12/1	1,799,916							
490 国庫短期証券	2015/2/9	999,950							
492 国庫短期証券	2015/2/16	999,945							
493 国庫短期証券	2015/2/23	799,984							
473 国庫短期証券	2014/11/17	799,952							
475 国庫短期証券	2014/11/25	799,936							
454 国庫短期証券	2014/8/25	799,922							
434 国庫短期証券	2014/6/2	799,920							

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内(邦貨建)公社債(種類別)

区 分	当		期		末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円	千円	%	%	%	%	%	%
	6,340,000	6,339,912	53.3	—	—	—	—	53.3

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内(邦貨建)公社債(銘柄別)

区 分	当		期		末	
	銘柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日	
国債証券	479 国庫短期証券	—	340,000	339,999	2014/12/15	
	481 国庫短期証券	—	200,000	199,999	2014/12/22	
	490 国庫短期証券	—	1,000,000	999,965	2015/02/09	
	492 国庫短期証券	—	1,000,000	999,961	2015/02/16	
	493 国庫短期証券	—	800,000	799,988	2015/02/23	
	496 国庫短期証券	—	3,000,000	2,999,997	2015/03/09	
合計	銘柄数	6銘柄				
	金額		6,340,000	6,339,912		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円	%
	6,339,912	53.3
コール・ローン等、その他	5,565,721	46.7
投資信託財産総額	11,905,634	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2014年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A)資 産	11,905,634,225円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	5,565,721,829
公 社 債(評価額)	6,339,912,396
(B)負 債	—
(C)純 資 産 総 額 (A-B)	11,905,634,225
元 本	11,884,993,463
次 期 繰 越 損 益 金	20,640,762
(D)受 益 権 総 口 数	11,884,993,463口
1万口当り基準価額(C/D)	10,017円

* 期首における元本額は7,555,798,942円、当期中における追加設定元本額は7,270,665,044円、同解約元本額は2,941,470,523円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル高利回りCBファンドII 為替ヘッジあり4,998,495円、ダイワ・グローバル高利回りCBファンドII 為替ヘッジなし2,499,247円、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドII(為替ヘッジあり)999円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(年1回決算型)4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(年1回決算型)4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10(為替ヘッジあり/限定追加型)999円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ48,492,145円、ダイワ・スイス高配当株ツインα(毎月分配型)2,996,106円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり(毎月分配型)29,988,005円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし(毎月分配型)1,999,201円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース(毎月分配型)1,002,195円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース(毎月分配型)3,011,774円、ダイワ新興国ハイインカム・プラス・インカムチェンジ(積立型) - 7,515,709円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型) - シフト11-4,694,526,114円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド(限定追加型) - シフト12 - 7,087,950,486円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,017円です。

■損益の状況

当期 自2013年12月10日 至2014年12月9日

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	2,880,333円
受 取 利 息	2,880,333
(B)有価証券売買損益	1,353
売 買 益	1,353
(C)当 期 損 益 金 (A+B)	2,881,686
(D)前 期 繰 越 損 益 金	9,949,597
(E)解 約 差 損 益 金	△ 4,529,477
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	12,338,956
(G)合 計 (C+D+E+F)	20,640,762
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	20,640,762

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

《お知らせ》

●書面決議手続きの改正について

重大な約款変更や繰上償還の際に行なう書面決議について、2014年12月1日施行の法改正により以下の点が変更されたことに伴い、信託約款の該当箇所の変更を行ないました。

- ・書面決議の可決要件が、「受益者の半数以上の賛成かつ受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」から「受益者の保有する議決権の3分の2以上の賛成を得ること」に変更されました。
- ・投資信託の併合を行なう際、すべての場合で書面決議が必要とされてきましたが、その併合が受益者の利益に及ぼす影響が軽微なものであるときは、当該併合に関する書面決議が不要となりました。
- ・書面決議に反対した受益者による受益権買取請求の規定について、一部解約請求に応じる投資信託（当ファンドは該当します。）には適用されなくなりました。